

第74回 国民体育大会 セーリング競技 北海道予選会

レース公示

期日： 2019年6月29日(土)～2019年6月30日(日)

- ・成年男子 種目 レーザー (LS) 級
- ・成年女子 種目 レーザーラジアル (LR) 級
- ・少年男子 種目 レーザーラジアル (LR) 級
- ・少年女子 種目 レーザーラジアル (LR) 級

2019年7月20日(土)～2019年7月21日(日)

- ・成年男子 種目 国体ウインドサーフィン (WS) 級

会場： レーザー級・レーザーラジアル級 室蘭市 (エンルムマリーナ室蘭)
国体ウインドサーフィン級 小樽市銭函 (銭函ヨットハーバー)

共同主催： 公益財団法人 北海道スポーツ協会
北海道セーリング連盟

公益財団法人 日本スポーツ協会

運営： 室蘭セーリング協会

一般社団法人 札幌セーリング協会

後援： スポーツ庁

公益財団法人 日本セーリング連盟

北海道教育委員会

札幌市教育委員会

室蘭市教育委員会

一般財団法人 室蘭市体育協会

株式会社 エンルムマリーナ室蘭

この事業は、競輪の
補助を受けて実施します。

競輪の補助事業



1. 適用規則

- ① 2017-2020 セーリング競技規則（以下「RRS」と記す）に定義された規則を適用する。
- ② RRS 付則 B、P 及び T を適用する。
- ③ [DP]は、その規則の違反に対するペナルティをプロテスト委員会の裁量により失格より軽減することが出来ることを意味する。
- ④ [NP]は、この規則の違反は艇による抗議の根拠とはならないことを意味する。これは規則 60.1(a)を変更している。

2. 競技種目および参加人員

種別	種目	選手	種別	種目	選手
成年男子	レーザー級	1名	成年女子	レーザーラジアル級	1名
成年男子	国体 WS 級	1名	少年男子	レーザーラジアル級	1名
			少年女子	レーザーラジアル級	1名

- ① 室蘭会場のレースは各種目にレース委員会が承認したオープン参加（参加資格要件を有しない艇）を将来あるジュニア競技力向上等のため認める場合がある。
- ② その他の種目「成年男子 470 級、成年女子セーリングスピリッツ級、成年女子国体ウインドサーフィン級、少年男女 420 級、」について
 - イ、参加資格要件は本レース公示に準ずる。
 - ロ、成年男子 470 級は第 47 回 470・スナイプ全道選手権大会の成績優秀者を公示 14 項⑤により理事会に推薦する。この大会でのスキッパーが本国体で変更なければクルーの変更は問わない。
 - ハ、成年女子セーリングスピリッツ級・成年女子国体ウインドサーフィン級は公募とし募集要項を北海道セーリング連盟ホームページ上に掲載する。
 - ニ、少年男女 420 級はインターハイ北海道予選の成績優秀者を高体連より報告を受け公示 14 項⑤により理事会に推薦する。

3. 競技日程

室蘭会場（エンルムマリーナ室蘭）

日程	予告信号予定時刻	種別	種目	レース
6月29日(土)	08:00	受付開始		
	09:00	開会式・ブリーフィング		
	10:25	成年男子	LS 級	第 1 レース
	10:30	成年女子・少年男女	LR 級	第 1 レース
	引き続き	成年男子	LS 級	第 2-4 レース
	引き続き	成年女子・少年男女	LR 級	第 2-4 レース
6月30日(日)	08:00	ブリーフィング		
	09:25	成年男子	LS 級	第 5 レース
	09:30	成年女子・少年男女	LR 級	第 5 レース
	引き続き	成年男子	LS 級	第 6 レース
	引き続き	成年女子・少年男女	LR 級	第 6 レース
	15:00	閉会式		

銭函会場（銭函ヨットハーバー）

日程	予告信号予定時刻	種別	種目	レース
7月20日(土)	08:00	受付開始		
	09:00	開会式・ブリーフィング		
	10:25	成年男子	国体 WS 級	第1レース
	引き続き	成年男子	国体 WS 級	第2レース
	引き続き	成年男子	国体 WS 級	第3レース
7月21日(日)	09:00	ブリーフィング		
	10:25	成年男子	国体 WS 級	第4レース
	引き続き	成年男子	国体 WS 級	第5レース
	引き続き	閉会式		

- ① 一日最大レース数は WS 級 3 レース、その他は 4 レースとする。
- ② 6月30日(日)、7月21日(日)の予告信号は 13:00 より後には発しない。
- ③ 両会場とも天候等の事情により、競技日程はレース委員会において変更することがある。

4. 参加資格

- ① 2019年度日本セーリング連盟会員で北海道セーリング連盟会員登録並びに会費納入を済ませたものであること。(受付時印刷した会員証を提示、申請中は認めません。)
- ② 日本セーリング連盟バッジテストの有資格者であること。(受付時資格証提示する事)
 - ・成年男子・成年女子…中級4級以上、ただし国体 WS 級の選手は WS バッジテスト中級以上
 - ・少年男子・少年女子…初級5級以上
- ③ 選手の年齢基準
 - ・成年男子，成年女子…平成13年4月1日以前に生まれた者
 - ・少年男子，少年女子…平成16年4月1日以前から平成13年4月2日以後に生まれた者
 なお、平成16年4月2日から平成17年4月1日までに生まれた中学3年生を含む。
- ④ 第72回大会及び第73回大会【都道府県大会及びブロック大会を含む】において、他都道府県選手及び監督で参加したものは、下記場合を除き参加することはできない。
 - ・平成30年度に学校教育法第1条に規定する学校を卒業した者
 - ・結婚及び離婚に係わる者
- ⑤ 参加選手は下記の住所または所在地の何れかが北海道でない場合は北海道から参加することができない。
 - イ. 居住地を示す現住所
 - ロ. 勤務地
 - ハ. 学校教育法第1条に規定する学校の所在地
 - ニ. 大学生の場合にあつては、その卒業高等学校所在地
 - ホ. 「ふるさと参加」とは卒業中学・高校の何れかの所在地が属する都道府県とする。
 - ヘ. イ, ロ, または ハ. に該当する場合は、平成31年4月30日以前から本大会参加時まで引き続き当該地に居住、勤務または通学していなければならない。

⑥ 参加資格要件の詳細は【いきいき茨城ゆめ国体 2019】実施要項に依る。

5. 参加申し込み方法

- ① 参加申込書は、北海道セーリング連盟ホームページに掲載する。
- ② 参加申込書は、所定の用紙に記入の上、申込期限までに「北海道セーリング連盟事務局」宛「FAX」、「電子メール」または「郵送」により送付すること。

FAX : 011-833-2218
電子メール : zimukyoku-hsaf@sea.plala.or.jp
郵送 : 〒062-0905 札幌市豊平区 5 条 11 丁目 1-1
北海道立総合体育センター内 北海道セーリング連盟事務局

6. 参加申込期限

- ① 銭函会場：7月7日(日)
締切り期日厳守のこと。電話での申込みまたは期日以後の申込みは受け付けない。
- ② 室蘭会場：6月22日(土)
締切り期日厳守のこと。電話での申込みまたは期日以後の申込みは受け付けない。

7. 参加料

- ① 種目別参加料は以下のとおりとする。
成年男子レーザー級・成年女子レーザーラジアル級 : 8,000 円
成年男子 WS 級 : 8,000 円
少年男子・少年女子レーザーラジアル級 : 5,000 円
- ② レーザー・レーザーラジアル・WS 級の計測料は無料とする。
- ③ 参加料は予選会当日、会場にて申し受ける。

8. 参加艇の計測および装備 [NP][DP]

- ① 参加選手の使用艇は、全て当該選手が準備すること。
- ② レーザー級・レーザーラジアル級・WS 級の計測については、艀装完了後に行う。
- ③ ライフジャケットの着用は離岸から接岸までとする。これは RRS40 を変更している。
- ④ 参加艇には、6mm×10m 以上の曳船用ロープの積載を義務付ける。
- ⑤ 各クラスとも、クラス規則の艇体番号並びにセール番号の同一性に関する条項は適用しない。但し同一セール番号を同時に使用してはならない。

9. 帆走指示書

- ① 帆走指示書は、室蘭会場の種目については 2019 年 6 月 21 日(金)迄に北海道セーリング連盟ホームページ上に掲載する。紙ベースでの配布は行わない。
- ② 銭函会場の種目については、開会式時に配布する。

10. レースエリア

銭函・室蘭の各会場沖海面に設置する。詳細は帆走指示書にて指示する。

11. レースコース

帆走すべきコースは WS 級トライアングルコースとし、LS 級、LR 級はトライアングルコース+上下コース、又は上下コースを予定している。

1 2. 得点

- ① 予選レースはそれぞれの種目において最低 1 レースをもって成立とする。
- ② 成立したレースが 4 未満の場合は、全レースの合計得点とするが、4 以上の場合は最も悪い得点を除外した合計得点とする。
- ③ LR 級（成年女子・少年男子・少年女子）は、一種目とし個別単位で得点計算は行わない。

1 3. 賞

各種目別に第 1 位～第 3 位まで北海道セーリング連盟会長の表彰状を授与する。

1 4. 国体選手推薦基準

- ① 日本国に国籍を有するものであること。但し、学校教育法第 1 条に定める大学、高等学校に在籍する学生及び生徒は日本国籍を有しない者であっても成年または、少年の種別に参加することができる。但し大学生については留学生を除く。
- ② 各種目の参加が 2 艇未満の場合は予選会としてレースは行わない。但しオープンの参加を認め予選選出については、北海道セーリング連盟レース委員会及び強化部の選考会議を経て道連理事会に報告する。
- ③ 第 74 回茨城国体本大会での、昼食代、超過宿泊費、レンタカー費、その他諸費用等不足する額の自己負担等の詳細については本予選会終了後、道連理事会で決定する。国体派遣選手となる場合は決定事項を了承できること。
- ④ 前々回の第 72 回愛媛国体との主な変更点は、参加選手が自艇の輸送も含め現地集合及び現地解散に対応出来ること。この理由としては近年セーリング連盟に多大な費用負担が生じて連盟の費用削減によるものです。この際北海道スポーツ協会の国体派遣要項による旅費、宿泊費、服装補助費、運送補助費は所定の必要書類提出及び手続きを行う事で受けられます。また、大会後に必要書類を北海道セーリング連盟に所定の期日までに提出する事により、連盟で諸手続きを行います。
- ⑤ 北海道セーリング連盟レース委員会及び強化部は、選手が諸条件に適合する場合、参加選手と意志統一のため誓約書等を交わした上で各種目別に予選会の成績優秀者を第 74 回国体セーリング競技の北海道代表選手として北海道セーリング連盟の理事会に推薦する。
- ⑥ 第 74 回国体セーリング競技の派遣種目及び選手は、中止種目および公募種目も含めて、北海道セーリング連盟理事会にて最終決定する。

1 5. 責任の否認

- ① 本予選会の競技者は RRS4 により競技者自身の責任で参加するものとする。
- ② 本予選会の主催団体・関係各団体及びレース委員会は、大会前、大会中、または大会後に生じた人身傷害もしくは死亡、または物的損傷に対するいかなる責任も負わない。

1 6. 保険

- ① 健康保険証（コピーも可）を持参すること
- ② スポーツ安全保険等の傷害保険（賠償保険を含む）に加入することを強く推奨する。

17. 支援艇 [NP][DP]

支援艇、または支援艇と見なされる艇はレース艇、運営艇の運行を妨げてはならない。

18. 無線通信 [NP][DP]

緊急の場合を除きレース中の艇は、海上においていかなる無線の送受信も行ってはならない。この制限は携帯電話及びGPSにも適用する。

19. その他（公示には含まれない）

室蘭海洋センターでは6/29のみ事前申込による寝袋持参での宿泊は可能です。宿泊希望者は参加申込時にお知らせ下さい。

20. 問い合わせ先

江野 紳（強化部長）
（昼）011-571-1687
（携帯）090-9511-1178
（メール）aris_eno@sea.plala.or.jp

北海道セーリング連盟事務局
〒062-0905 札幌市豊平区5条11丁目1-1
北海道立総合体育センター内
Tel 011-833-2218
Fax 011-833-2218

北海道セーリング連盟ホームページ
URL: <https://hsaf.jimdo.com/>